

<普段のオフィス>



<当日のオフィス>

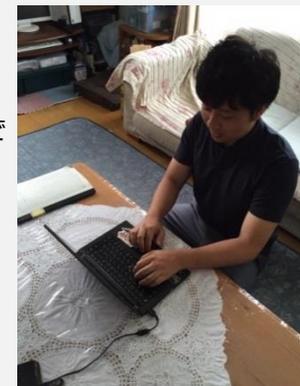


7/24当日、出社する社員が1人もいないコンサルティングカンパニー周辺席

7月24日がお母様の誕生日のため、 実家でテレワークする社員

テレワーク・デイの7月24日がお母様のお誕生日だったという、コンサルティングカンパニーの森啓亮さん。テレワーク・デイ当日は実家のある横須賀でテレワークで仕事をされました。

『普段、頻りに会えない家族と久しぶりに会えて、母の誕生日をお祝いできて、良かったです』と、プライベートが充実したことをご報告されました。



所在地	東京都江東区豊洲
従業員人数	1000~4999人
実施人数	106名 (アンケート回答数)
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅、実家 ・自社専用のサテライトオフィス ・訪問先、出張先 ・移動中の交通機関 ・その他、従業員が任意で選択した場所 (カフェなど)
実施概要	<p>パーソルプロセス&テクノロジーは大会当日混雑が予想される豊洲地区に本社を構える企業として、130名 (内アンケート回答106名) の社員が「在宅勤務」「モバイルワーク」「サテライトオフィス勤務」を実施し、東京オリンピックに向けた予行演習テレワークを実施いたしました。また、「特別実施特別協力団体」として、テレワーク・デイに参加した従業員に対してアンケートを行った結果、通勤ストレス軽減やワークエンゲージメントなどで高い効果が見られました。これら調査結果から、業務支障の有無や課題等を洗い出し、今後のサービス開発やコンサルティング業務に役立てていきます。</p>

実施結果

- 企業が独自に設定した指標 (任意)
- ① 参加者の **75%** が、オフィス勤務と比べて **通勤ストレスが軽減した**。
- ② 参加者の **73%** が、オフィス勤務と比べて **働きやすさを実感した**。
- ③ 参加者の **63%** が、自社のブランドスローガンである「**はたらいて、笑おう**」に自分自身近づけたと感じた。
- ④ 参加者の **84%** が、テレワークは2020年 **東京オリンピック成功に貢献する手段** だと感じた。
- ⑤ 子育て中の社員の **75%** が、テレワークによって **子供との時間を有意義に過ごすことができた** と回答。

● 普段のオフィス勤務時と異なる購買行動

- ・消費が増えた人数 15人 増加総額 15,800円
- ・消費が減った人数 29人 減少総額 27,720円
- ・どちらでもないと回答した人数 62人

実施結果

● 公共交通機関を使った通勤の削減量

最寄り駅への乗り入れ路線において、10:30までに乗車しなかった人数を記載

■ 乗車しなかった人数：74名

【JR線】

- ・中央総武線 12名
- ・山手線 9名
- ・京浜東北線 4名
- ・埼京線 3名
- ・武蔵野線 3名
- ・京葉線 2名
- ・南武線 1名

【東京メトロ】

- ・有楽町線 48名
- ・千代田線 3名
- ・丸ノ内線 2名
- ・半蔵門線 2名
- ・日比谷線 1名
- ・南北線 1名
- ・東西線 1名
- ・都営三田線 1名

【その他路線】

- ・東京モノレール線 4名
- ・ゆりかもめ線 5名
- ・小田急線 5名
- ・京成線 5名
- ・京急本線 4名
- ・東急線 11名
- ・都営線 14名
- ・京王線 9名
- ・西武線 6名
- ・バス 8名
- ・その他 9名